

従来のIEEE802.11b無線LANとも通信可能！
IEEE802.11g対応 無線LANアクセスポイント新登場！

エレコム株式会社(本社:大阪市中央区、取締役社長:葉田順治)は、ネットワークブランドLaneedから、2.4GHz帯(IEEE802.11g/54Mbps・IEEE802.11b/11Mbps)のデュアルバンドに対応した無線LANアクセスポイント「LD-WLS54G/AP」を発売致します。従来のIEEE802.11b規格と互換性のあるIEEE802.11g規格¹の54Mbps無線LANに対応しますので、従来の無線LAN資産を生かしながらアップグレードが可能です。セキュリティはWEP128bit・MACアドレスフィルタリングのほか、APステルス機能やIEEE802.1x²といった高度なセキュリティにも対応、さらにはTKIPにも対応予定と、安心して無線LANをご使用いただけます。また、PoE(Power over Ethernet)に対応したアダプタが標準添付され、LANケーブルから電源を供給することが可能です。なお、発売は6月下旬を予定しています。

¹ 「IEEE802.11g」は現在ドラフトであり、2003年6月頃正式承認予定です。当社では正式に対応した製品を出荷いたします。

² IEEE802.1xの対応OSはWindows2000 SP4、WindowsXP SP1となります。(対応情報はホームページにてお知らせいたします)



IEEE802.11b/g対応無線LANアクセスポイント LD-WLS54G/AP 標準価格 ¥58,000(税別)

主な特長

11Mbpsの約5倍、54Mbps無線LANに対応、大容量データも高速伝送

従来のIEEE802.11b無線LAN(11Mbps)と互換性のあるIEEE802.11g規格の無線LAN方式を採用。導入済みの無線LAN資産を生かしながら簡単に54Mbpsの高速無線LAN環境にアップグレード可能

54Mbps(IEEE802.11g)の通信方式はOFDM(直交波周波数分割多重)方式を採用、複数のチャンネルを使用しても混信・ノイズに強い通信方式

11Mbps帯(IEEE802.11b)の通信方式はDS-SS(直接拡散スペクトラム拡散)方式を採用、特定の周波数がノイズで通信できなくても別の周波数を使つての通信が可能で電波がとぎれにくい通信方式

WEPによる暗号化に加えて新たにTKIPにも対応予定。TKIPではWEPの弱点であるパケットの偽造やリプレイ攻撃を防御可能。

RADIUSサーバのある環境では、802.1xによりユーザーごとの認証が可能。MACアドレスフィルタリングによりアクセス制限を設定可能
覗き見防止機能により、無線LANクライアント同士の通信を禁止可能

PoE (Power Over Ethernet)に対応し、LANケーブルからの電源供給が可能。電源コンセントのない場所への設置に便利

MACアドレスフィルタリング設定をCSV形式で保存読み込み可能で表計算ソフト等で作成編集が可能。全設定の保存読み込みも可能

[製品仕様]

型番	LD-WLS54G/AP
規格	IEEE802.11/IEEE802.11b/IEEE802.11g/ARIB STD-T66
周波数帯域	2.412 ~ 2.472GHz
チャンネル	1ch ~ 13ch
伝送方式	OFDM方式(IEEE802.11g)、DS-SS方式(IEEE802.11b)
伝送速度	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps(IEEE802.11g)、11/5.5/2/1Mbps(IEEE802.11b)
アクセス方式	インフラストラクチャ
アンテナ方式	ダイバシティアンテナ
セキュリティ	SSID(ESS ID)、WEP64/128ビット、802.1x対応、覗き見防止機能、TKIP(対応予定)
設定ソフトウェア	Webコンフィグレーション
対応機種	PC/AT互換機(DOS/V)、NEC PC98-NXシリーズ(IE5.5以上搭載のパソコン)
電源	DC48V、400mA
寸法	W230 x D135 x H45mm

このリリースに記載の内容は、発表当時の情報です。仕様・価格・外観など、予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページ <http://www.elecom.co.jp/>

エレコム株式会社